

RME Premium Recordings 新譜リリース情報

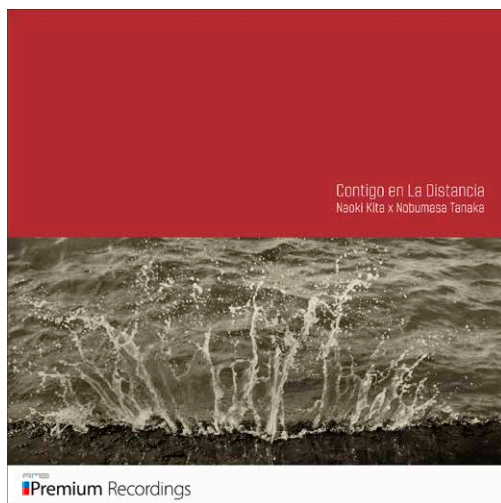
6月21日配信開始 — 『Contigo en La Distancia』 ~ 遠く離れていても ~

株式会社シンタックスジャパン(東京都港区、代表取締役社長 村井清二)は、RME 製品で録音・制作された真のハイレゾサウンドを体感していただくことを目的として設立した音楽配信レーベル RME Premium Recordings の第11弾作品として、『Contigo en La Distancia』~ 遠く離れていても ~ を2017年6月21日より e-onkyo music / iTunes Store / OTOTOY / mora の各サービスにて提供開始いたします。また、コンテンポラリー・クラシック・ステーション OTTAVA とのコラボレーションとしてスタートした OTTAVA Records からは同アルバムのCDが同時にリリースされます。

RME
Premium Recordings

一聴したときに感じるちょっとした『ひっかかり感』が、やがてクセになって何度も聞き込んでしまう・・・RME Premium Recordings の11作目となるアルバムは、そんな不思議な魅力を持った作品となりました。その『ひっかかり感』の正体はガット弦。羊や牛の腸を原材料としており、古来あらゆる弦楽器の弦として広く使われてきたものですが、温度や湿度の影響を受けやすく伸びやすいためチューニングが困難で、弦自体の寿命も短いので、次第にスチール弦やナイロン弦に置き換わり、現代のクラシック音楽では余り使用されることがなくなりました。しかし、独特のあたたかみと肉声のような絶妙なハスキー・トーンが、演奏に得も言われぬ表現力を与え聴くものを魅了します。

今回のアーティスト、ヴァイオリンの喜多直毅は、本場アルゼンチンで会得したタンゴを軸に、これまでの音楽的知識と体験を融合した演奏を展開し活動しており、ガット弦の魅力を最大限に引き出すことのできる数少ないヴァイオリニストの一人です。そして、気鋭のピアニスト田中信正とのデュオによるこのアルバムは、南米の名曲を、喜多氏の感性で選曲・アレンジしたもので、田中氏のピアノとのスリリングさと心地よい安定感が同居するインプロヴィゼーションが織り交ぜられた、アーティストックな作品に仕上がりました。録音エンジニアは、UNAMAS レーベルから数々の優れたハイレゾ・サラウンド作品をリリースするミック沢口氏が担当。9.0ch のイマーシブ・オーディオを想定したマイクアレンジとお馴染みの RME MADI システムによるコンビネーションは、ガット弦による豊かな倍音成分とニューヨーク・スタインウェイ・ピアノの豊潤な響き、そしてホールの程よい残響を余すことなく捉えており、本アルバムが体現する録音芸術としての側面の根幹を担います。



2017年6月9日

魂のヴァイオリニスト 喜多直毅と、比類なきピアニスト 田中信正が奏でる、ラテンアメリカ珠玉の名曲集。ピアソラ、ジョビンを始め、ブラジル、アルゼンチン、キューバ、メキシコの新世界クラシックが、現代のクラシック音楽ではあまり使用されないガット弦による独特なヴァイオリンの音色と共に、圧倒的な表現力で響き渡るアルバム『Contigo en La Distancia』～遠く離れていても～ のご紹介を是非よろしく願いいたします。

- 収録曲
1. Naufrágio ナウフラージオ (難船)
Cecília Meireles / Alain Robert Bertrand Oulman (Brazil)
 2. Olha Maria オーリャ マリア
Vinícius de Moraes / Antônio Carlos Jobim & Chico Buarque (Brazil)
 3. Soledad 孤独 (ソレダー)
Enrique Fabregat Jodar (Mexico)
 4. Chorinho Pra Ele チョリーニョ プラ エレ
Hermeto Pascoal (Brazil)
 5. Chiquilín de Bachín チキリン デ バチン (バチンの少年)
Horacio Ferrer / Astor Piazzolla (Argentina)
 6. O Voo da Mosca 蚊の飛行
Jacob do Bandolim (Brazil)
 7. Eu the amo エウ チ アモ (I love you)
Antônio Carlos Jobim & Chico Buarque (Brazil)
 8. Alfonsina y El Mar アルフォンシーナと海
Félix Luna / Ariel Ramírez (Argentina)
 9. Contigo en La Distancia 遠く離れていても
César Portillo de la Luz (Cuba)
 10. Cancion para Mi Guitarra Sola ひとりぼっちの我がギターに捧ぐ歌
Juanjo Dominguez (Argentina)
※配信版のみのボーナストラック (OTTAVA CD には収録されていません)

アルバム概要

『Contigo en La Distancia』～ 遠く離れていても～

演奏：喜多直毅（ヴァイオリン）、田中信正（ピアノ）

収録：2016年11月29日～30日 三鷹芸術文化センター

録音：Mick Sawaguchi

ミックス・マスタリング：Mick Sawaguchi (Mick Sound Lab)

録音フォーマット：PCM 192kHz/24bit

アーティスト・プロフィール



喜多直毅（ヴァイオリン）

国立音楽大学卒業後、渡英し作編曲を学ぶ。その後アルゼンチンにてタンゴヴァイオリン奏者のFB「nando Sua「ez Paz!」に師事。その後、鬼怒無月 [gt]、常味裕司 (oud)、翠川敬甚 (vc) らのグループに参加。2011年よりメインプロジェクトとして喜多直毅クアルテットを開始。出自であるタンゴと様々な音楽の融合によって生み出される独自の世界は、その深い精神性によって高い評価を得ている。黒田京子 (pf) とのデュオではユニークな編曲による映画音楽等を演奏。即興演奏を中心とする齋藤徹 (cb) の企画へも多数参加。舞踏家やアジア伝統音楽奏者との「ラボ」、欧州での演奏活動も多い。 www.naoki-kita.com



田中信正（ピアノ）

4歳より電子オルガンをはじめ、16歳でクラシックピアノに転向。国立音楽大学作曲学科中退。クラシックピアノを小灘裕子、ジャズピアノを藤井英一、橋本一子、佐藤允彦各氏に師事。1993年横浜ジャズプロムナード第一回コンペティションで、グランプリ及び個人賞ベストプレイヤー賞受賞。共演者と創り上げる自由で即興性に富んだ演奏活動は、JAZZO) フォーマットばかりではなく多岐に渡る。現在は、数多くのユニットのメンバーとしてライブやレコーディングに参画している。オリジナルと独創的なアレンジによるソロピアノは、比類なき唯一無二の演奏として評価が高い。8014年より、超高級ユニット「田中信正トリオ作戦失敗 [落合原介 b、橋本学 ds]」を新たに始動、2015年11月「co「作戦失敗」」をリリース。 tnobumasa.net



Mick Sawaguchi (ミック沢口)

1971年千葉工業大学 電子工学科卒、同年NHK入局。ドラマミキサーとして「芸術祭大賞」「放送文化基金賞」「IBC ノンブルドール賞」「パチカン希望賞」など受賞作を担当。1985年以降はサラウンド制作に取り組み海外からは「サラウンド将軍」と敬愛されている。2007より高品質音楽制作のためのレーベル「UNAMAS レーベル」を立ち上げ、さらにサラウンド音楽ソフトを広めるべく「UNAMAS-HUG / J」を2011年にスタートし 24bit/96kHz、24bit/192kHz での高品質音楽配信による制作およびCD制作サービスを行う。2013年の第20回日本プロ音楽録音賞で初部門設置となったノンパッケージ部門 2CH で深町純「黎明」(UNAHQ-2003) が優秀賞を受賞、2015年の第22回日本プロ音楽録音賞ハイレゾリューション部門マルチ ch サラウンドで「The Art of Fugue (フーガの技法)」が優秀賞を受賞、2016年の第23回日本プロ音楽録音賞ハイレゾリューション部門マルチ ch サラウンドで「Death and the Maiden」が優秀賞を受賞するなど、ハイレゾ時代のソフト制作が如何にあるべきかを体現しシーンを牽引している。

2017年6月9日

PCM 192kHz/24bit : 2ch ステレオ・5ch サラウンド・HPL9

RME Premium Recordings

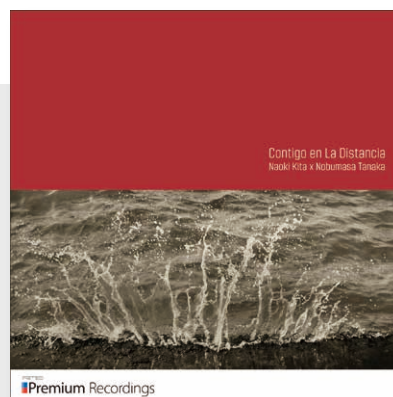
『Contigo en La Distancia』～遠く離れていても～

価格：2,700円（税別）

データ提供開始日：2017年6月21日

アルバム・ページ：http://synthax.jp/RPR/kita_duo.html

写真データ：http://synthax.jp/press/RPR_kita_duo.zip



MQA-CD : 176.4kHz/24bit

OTTAVA Records

『Contigo en La Distancia』～遠く離れていても～

価格：2,500円（税別）

CD 販売開始日：2017年6月21日

CD 販売ページ：<http://item.rakuten.co.jp/ottava/20000016/>

レーベル・ページ：<http://ottava.jp/>

CD 番号：OTVA-0014



本件に関する取材等のお問い合わせは press@synthax.jp までご連絡ください。

株式会社シンタックスジャパン

Synthax(シンタックス)グループはドイツ、ベネルクス、オーストリア、イギリス、アメリカ、カナダ、香港に支社をもつドイツ RME 製品他の総販売元です。プロオーディオおよび関連製品の共同開発から、マーケティング、ディストリビューションに至るまで独自の展開を行っています。2006年1月より、世界戦略の一環として日本での現地法人 Synthax Japan Inc. を設立し活動しています。

シンタックスジャパン公式サイト：www.synthax.jp

シンタックスジャパン Twitter：<https://twitter.com/SynthaxJapan>

シンタックスジャパン Facebook：www.facebook.com/synthaxjapan

※ 製品の仕様・性能、外観、価格、発売日等は予告なく変更となる場合があります。

※ 記載されているメーカー名、ブランド名、商品名等は各社の商標または登録商標です。